

## 役員等功労表彰・功績調書

都道府県名

|  |   |                                  |  |   |   |
|--|---|----------------------------------|--|---|---|
| 会員番号   | 11111   |                                  |  | (西暦)  |   |
| (フリガナ)<br>氏 名  | (ニチホウ タロウ)<br>日放 太郎   | 性別                               | 男  | 生年月日<br>及び年齢  | 1956 年 4 月 1 日生<br>11 月 30 日現在<br>( 66 歳) |
| 現 住 所  | 〒108-0073<br>東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 22 階                       |                                  |  | 連絡先   | 自宅・勤務先<br>000 (000) 0000                  |
| 功績内容要旨   | 多年にわたり、公益社団法人〇〇放射線技師会副会長、会長として診療放射線技術の発展に尽力し、保健衛生の向上に大きく寄与した。 |                                  |  |   |   |
| 賞 罰 歴  |   |                                  | 役員等功績内容  |   |   |
| 年 月 日  | 主 体   | 賞罰の内容及び事由                        |  | 2000 年から 2004 年までの 4 年間、公益社団法人〇〇放射線技師会副会長として、技師会事業における統括的な管理を行うとともに、事業推進と診療放射線技師の資質向上に努めてきた。    |   |
| (西暦)<br>1989 年 4 月 1 日<br>1998 年 4 月 1 日<br>1999 年 5 月 25 日<br>(備 考)                 | 〇〇技師会<br>△△技師会<br>厚生労働省                                       | 勤続 20 年表彰<br>勤続 30 年表彰<br>厚労大臣表彰 |  | 2004 年から 2016 年までの 12 年間は会長として、行政との折衝や地域の活性化を図り会の発展ならびに放射線技術等の向上にも努めた。                          |   |
| 略 歴 (役員歴の算出に関係あるもの)  |   |                                  | また、自然災害発生を機に、各種研修会の開催や緊急連絡網の見直しを行い有事の際の連携強化を図った。 |   |   |
| 役員の間 間   | 役員名 (*1)  | 換算年数 (*2)                        |  | 会長任期中は〇〇地域放射線技師学術大会、△△放射線技師学術大会において大会長を務め、診療放射線技師の職業倫理の高揚、診療放射線学及び診療放射線技術の向上発展を図り国民保健の維持発展に努めた。 |   |
| (西暦)<br>2000 年 4 月 1 日～<br>2004 年 3 月 31 日<br><br>2004 年 4 月 1 日～<br>2016 年 3 月 31 日 | 副会長<br><br>会長   | 4 年/2<br><br>12 年/1              |  | 出来る限り具体的にご記載ください。<br>この欄に記載されている内容で審査が行われます。  |   |
| 年号は「西暦」で統一してください。  |   |                                  |  |   |   |
| 役員等の換算年数 (4 年以上)   |   |                                  | 14 年   |   |   |

(\*1) 表彰規程「別表 1」の対象要件は、会長、副会長、理事です。監事は対象となりません。

(\*2) 表彰規程「別表 1」の要件である合算任期 4 年の算出は、役員の内職期間に対して、それぞれの換算係数を乗じて算出する。換算係数は、本会役員 1/1、都道府県会長 1/1、都道府県副会長 1/2、都道府県役員 1/3

(注) 功績内容については、可能な限り具体的に記載すること。